



インドネシアでは近年、急速な経済成長と人口増加が続いています。経済的な豊かさが生まれる一方で、森林伐採など環境への負担が深刻です。オイスカは地域の中心である学校を拠点として、子どもたちの家族や地域の人々にも活

くれるものだと、地域住民の多くが気付き、学校にたくさん寄付をしてくれました。高田さんは「森のために働くために選ばれるように、環境保護に関する知識を得られるようなサポートをしていきたい」と話しています。

オイスカにバールマーク預金から寄付をするとき、5千円以上の学校には感謝の支援証や活動報告が贈られます。寄付が10万円を超えると、植林地に学校の入った看板が建てられます。

「友愛援助」9事業に寄付

みなさんの「ベルマーク預金」から
寄付されるお金を、海外で助けを必要
としている子どもたちの教育資金とし

て役立つ「友愛援助」事業。2014年度に活動した二つの団体から成果が報告されました。



財団を訪れた山本聖子さん（左）と
吉森悠さん

オイスカ
インドネシア

公益財団法人オイスカ（東京都杉並区）が2014年度にインドネシアを活動していた「子供の森」計画が完了し、5月16日、ペルママーク財団に報告しました。

「子供の森」は、世界各地の子どもたちが学校や地元の地域で苗木を植え、森を育てることで「自然を大切にする気持」や「緑を育てる気持」を養い、地球の緑化を進めることが狙いです。アジア太平洋地域を中心に35の国・地域で展開されています。

財団を訪れたのはオイスカの海外事業部「子供の森」計画担当課長の高田裕美さん、同部の播江葉月さん、国際協力ボランティアとして同社でインターンシップをしている川村康恵さんです。

2014年度のインドネシア「子供の森」計画は、台風10号の影響で、マングローブやカラパヤン、スマトラ松などが子どもたちの手で植えられました。

台風10号の時期には、育ったマングローブの林が防波堤代わりになり、土砂崩れなどの水害や風害から地域を守り、被災者たちが森を育てて収穫する「食物のために大切に育てる」ために大切に考えられている災害を防ぎ風を通して

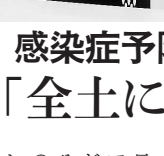
大丈夫ですか

東南アジアはインドネシアの東となりに位置する東ティモールで、保健教育推進活動をしている特定非営利活動法人シェア（国際保健協力市民の会、東京都台東区）が4月16日、ベルマル財団（ベルマル財団で愛媛県の実施する団体です）の協力を得て、東ティモールの人たちが病気を予防するために活動を始めました。2000年から首都のあるデシリ県では5歳未満の子供にワクチンを接種し、感染症の予防のために、衛生環境の改善や保健の教育不足の解消が必要です。

シェアは2000年に山岳地帯であるエルメラ県から活動を始めました。2001年から首都のあるデシリ県でも活動を開始し、保健教育を充実させるために、大切なは今すぐできることを続けていくと。家庭や地域で個人が、予防の意識を持ち続け、いずれは東ティモール国境の力で成り立つものとなるべきです。シェアはまた、アは、背景を押す役割でありたいです」と吉森さんには話しています。

る団体に資金
も、複数事業
に組み要項、
ホームページを
ベルマーク教
育の子ども

（左）と



感染症予防へ保健教育 「全土に広げたい」

主体的に健康改善ができるよう指導するプロジェクトに取り組んでいます。

事業担当・管理栄養士 吉家悠之さんと、一時帰国した看護師の山本聖子さんが、その報告と課題などを話してくれました。

東ティモールは日本の長野県に近い広さをもっています。約1,000万人が暮らし、そのうち約半分を占めるのが14歳以下の子どもたちです。しかし、この国では、知識や技術さえあれば足りる、と意識が低い。感染症などの児童が

普及をめざし、県民への影響力に期待を込めました。今年度の対象校はエメルム県127校、ディル県97校。児童生徒や地域住民だけではなく、指導する立場である保健担当教師や校長先生、県バレーボールチームと呼ばれる保健担当教員にも指導するトレーニングも含め、最終的に約30万人への指導に取り組みます。

保健教育推進プロジェクトにより、当初は「学校保健」という言葉からスタートし、今ではエメルム県の

イセフ③
ジェクト
の子どん
「子供の
モールの
校におけ
＝シエア
国境ミャ
ンマー難民キャンプでの教育・文化
支援活動＝シャンティ国際ボランティア
会⑦アフガニスタン寺子屋プロジェク
ト＝日本ユネスコ協会連盟⑧ガーナで
の学校給食プログラム＝国連世界食糧
計画WFP協会⑨バトナム少数民族の
子どもたちのための教育支援事業＝日
本ユネスコ協会

「パールマーク財団は、東日本大震災の被災地や、紛争や貧困にあえぐ途上国の子どもたちのために「パールマーク預金」を寄付する第18回「友愛援助」事業への参加を呼びかけています。

支援事業は公募で、財団が次の9事業を選びました。

東日本大震災の被災地へは財団が直接支援しますが、海外8事業については、子どもたちの教育環境の整備、ホ

甚大な被害を出したネパール地震の被災地に対する支援として、ベルマーク財団はベルマーク運動参加校・団体からの緊急友愛援助を募集します。財団の援助資金と合わせて、ネパールの乳幼児を中心とした子どもたちや母親ら女性への支援に乗り出して、国際協力NGOに託し、支援に活用します。9月30日まで応募を受け付けます。ぜひ積極的なご協力をお願いします。

4月末に発生した地震で、インドや中国など周辺国を含む死者は8千人

を越え、ほとんどがネパールに集中しています。犠牲になった子どもたちも数多くいます。各国からの救援隊が活動していますが、復旧・復興もままならない状況です。

友愛援助
申し込み

4月1日から9月30日まで申し込み受付中

▽福島県 南山形小（石川町）
▽茨城県 川原代小（龍崎町）
▽東京都 東洋英和女学院附属小（港区）
▽豊玉小（鎌原小）
▽福祭川県 フェリス学院小学区

9月末まで

友愛援助
申し込み

4月1日から4月30日までに申し込んだ方

▽福島県 南山形小(石川町)
▽茨城県 川原代小(龍ヶ崎
市)▽東京都 東洋英和女学院
小(港区) 豊玉小(練馬
区)▽神奈川県 フェリス女学

馬場小(須賀市) 玉縄小(鎌倉市)▽静岡県 清水小(静岡市清水区)▽東京都 明小(調布市)▽大阪府 北田小(吹田市)▽熊本県 西原小(熊本市東区)

5月11日(水)から5月31日(土)まで

▽大分県
▽北海道 東小 伊達市▽岩手県 上慈小 久慈市▽東京都 久慈小(世田谷区)▽東京都 幼穂園 葛飾区 あおい

学校の3年生3人

伊達市小神宮市東郷区▽山口県 西郷小(小笠原)

財団法人

▽5月30日(日)毎日小学生新聞の大熊真里子さん(取材)5月22日(日)宮川京子さん▽6月10日(日)愛知県みよし市立三好中学校の3年生3人

ネパール地震被災地
緊急友愛援助を募集

甚大な被害を出したネパール地震の被災地に対する支援として、パール財団は、パール運動参加者・団体からの緊急友愛援助を募集します。財団の援助資金を合

を越え、ほんの
ールに集中して
犠牲になった子
も数多くいます
らの救援隊が活
ますが、復旧・
まならない状況

がネパ
ます。
もたち
各国
興もま

9月末まで

ール国内に約3万校ある
学校のうち半数が、全環
をはじめて何らかの被害
を受けたこの報道がありま
す。国連児童基金(ユニ
セフ)によると、100
万人近い子どもたちが教
室を失ったと推定す。
ネパールの緊急食糧援助
のお申し込みは、財団ホ
ームページからお願いし
ます。

北中(茅野市) 小川小(小
川村)▽愛知県▽久保保育
(名古屋市)▽兵庫県
定光寺幼稚園(尼崎市)▽岡山
県 宇賀荘小(安芸市)▽大分
大分豊中(大分市)▽鹿児
児島県 牧志中(霧島市)
6月1日から6月30日まで申し
込みに応じます。

▽埼玉県 加治小 飯能小(ハ
小川市) 新座市▽千葉県 稲
小(市市)▽東京都 稲村小
(北区)▽神奈川県 保土ヶ
メリ幼稚園 横濱市セト小
子▽新潟県 東雲山小(新

仕分けボランティア135人・団体

ベルマーク財団に寄せられる「寄贈マーク」を整理・集計（仕分け）してくださったボランティアは7月9日現在、計135人・団体になりました。このうち115人・団体が財団が新たに募集した今年1月以降に加わった方です。これで、仕分けられる寄贈マークが大幅に増えることになりました。

東日本大震災の被災校や、各地校支援のために、財団には個人や企業などから毎月300通以上寄贈マークが届けられていきます。しかし、送られてくるマークの多くはばらばらで、協賛会社ごとに点数を整理・集計しない限り支援事業の資金として活用できません。寄贈マークの量に對して処理できる量が圧倒的に少ないため、財団は今年になって新たにボランティアを募集していました。

財団では引き続き仕分けボランティアを募ります。お問い合わせは財団「整理・集計ボランティア」係（03・5148・7265）まで。

船越 邦子 木下美実 高橋和子 日本
 真人 冨山智子 中村たけ子 成田富子 土井
 トナリ 松原厚子 吉野千鶴子 A S東京舞
 子 小霧洋子 東原あけみ 沢久保保代 永井裕子
 川健 村上新一 南山製作所 神奈川県 飯橋嘉福 長谷川
 篤子 萩野弘子 日本舞踊 農藝部 佐藤新二 江川
 山本 田中絵里 本間昭弘 ヤマト運輸労働組合 厚木支部
 新潟県 小林美子 清水和江 社会福祉法人胎内社会福祉協
 会協賛 パナソニックエレクトロニクス 塚田新吾
 杉本幸二 飯島景 豊田八千代 野野 塚田富子
 子 石本美穂 城島さくら 聖光学院 三重県 山森房夫
 遊藝家 岸田博 大阪府 ショールタ生保険なんば支
 山本友和 労働組合 高岡あけ子 藤森鈴子 村松
 山田洋照 川村裕子 兵庫県 舟橋元子 奈良県
 愛知和歌山県 橋爪雪子 鳥取県 大畑輝二 岡山県 神崎
 武島越多美 三介護老院 福岡県 小倉 香
 史島 田中 美文 三介護老院 植田和子 福岡県 栗原
 長崎県 田中千博 商業学校生会 久保繁雄 熊本県
 美奈子 中野 南郷 神崎市立神小小学
 島田県 田中典之 南郷 熊本県
 小林 隆高 石黒洋子 沖縄県 与儀愛子 摂生会
 バ日本興業シネマ 阪上さじ子 日本TBS
 G 島中典之 無記名 24件 ● 股分付 東京都 大山義



まっすぐ走れるかな? 「走り方教室」
が開かれ、手を広げて走る児童たち

**教育応援隊始動
岐阜で「走り方」
ミノー・スポーツ教室**

全国の学校を訪ね、子どもたちに驚きや体験の場を提供するベルマーク財団の「教育応援隊」が今年度も始まりました。まずは「ミノー・スポーツ教室」の「走り方教室」です。6月10日、岐阜県東郡山の内にある板取（いたとり）小学校（川尻弘義校長）にミノー・スポーツピシスの西岡勝蔵さんが講師として出向く。全校児童21人に「まっすぐ走る」との大切なことと練習の仕方を教えました。

顔や体が左右を向いてぐにやぐに走ると速く走れません。頭をまっすぐ前に向け、ももを素早く、よく上げて走るのと、体の動きがよくなり、自然とスピードがあがりやすい。1年生も6年生も関係なく、西岡さんの指導で約90分、子どもたちは2度の休憩を挟みながら「まっすぐ走る」という方向について汗を流しました。

▼6面から続く

▲6面から続く

ベル預金で学校設備を買いましょう

40～100万円前後

高 速 印 刷 機	エ レ ク ト ロ ニ ク	ブ ラ ズ マ テ レ ビ	コ ピ ー 機	校 旗	講 演 台	拡 大 機	ト ラン ボ リ ン
		ア ウ ト ド ア ク ロ ッ ク		A E D		マ リ ン バ	ア ッ プ ラ イ ト ビ ア ノ
							グ ラ ン ド ビ ア ノ

30万円前後

電動裁断機
電子ピアノ
紙折機
和太鼓
赤外線暖房機
大判プリンタ
アウトドアロック
ブルグラムタイマー
液晶プロジェクト
百葉箱
クラリネット
書架

20万円前後

- ドラムセット
- 肋木クライミング
- 屋外掲示板
- 書画カメラ
- 朝礼台
- 冷蔵庫
- パソコン
- 優勝旗
- 展示ケース
- エレクトーン
- 学校用シンセサイザ
- スクールキャビネット
- 飼育小屋
- カラーレーザープリンター



11～15万円前後

電子黒板
ウォータークーラー
マルチひな段
学校用オルガン
サッカーゴール
移動式救助工具セツ
学校用キーボード
集会用テント
赤外線ヒーター
卓球台
パソコン
自動紙折機
ワイヤレスアンプ
液晶テレビ
車示板
展示板
冷蔵庫
裁断機
スクリーン
プロジェクター
デジタルビデオカメラ
フットライト
電動アイススライサ



